ビジネス行動規範

CEO からのメッセージ

Cloud Software Group は、ビジネスが倫理的に、法律を遵守して、誠実、正直、尊敬という価値観に従って確実に行われるように尽力しています。当社の成功は、私たちのビジネスと倫理規範が広く理解されることにかかっています。ビジネス慣行を通じて、それを実行し、保持する集団的責任を負っています。本規範の内容をよく理解し、業務において定期的に参照するようにしてください。この規範の内容をよく理解し、業務において定期的に参照するようにしてください。

CEO Tom Krause

Cloud Software Group, Inc.

www.cloud.com

はじめに

Cloud Software Group 基準

皆さんが以下に掲げる基本的なガイドラインに従うことにより、Cloud Software Group は、高い水準のビジネス行動を維持できるようになります。

- 適切な判断、常識、最高レベルの倫理的な行動の基準を用い、法律および Cloud Software Group のポリシーを常に遵守する
- Cloud Software Group の社員、顧客、パートナーすべてに対し、正直かつ公正に接する
- 利益相反に該当する、またはそのように見えかねない活動、経済的利益、関係を開示する。必要に応じて書面による事前承認を取得する
- 社員が懸念を表明できると感じられるような環境を作る
- Cloud Software Group、ならびにその顧客やパートナーの専有情報および機密情報、資産、リソースを保護し、適切に活用する
- 非倫理的または違法と疑われる行為は、Cloud Software Group のしかるべきリソースに報告する
- 立ち止まり、考え、尋ねる：ある行動が適切かどうかわからない場合、立ち止まって、それが Cloud Software Group の価値観とこの規範に沿ったものであるかどうかを考える。あなたが言おうとしていること、行おうとしていることが、仲間や顧客の間で知られるようになることを想像する。このことで不快に感じたり、行動の適切性について確信が持てない場合は、これらの基準の要件を解釈するための支援を求めてください
- Cloud Software Group の担当者の調査の実施に協力する

Cloud Software Group は、本行動規範の違反者に対して迅速かつ一貫した行動を取ります。これには、懲戒処分、解雇、その他の取引関係の解消が含まれます。

倫理的な行動

職場での行動基準

Cloud Software Group の価値は、次を基準とした雇用差別を禁止するすべての法律を遵守すること尽力することです：人種、肌の色、民族性、性別（妊娠、出産、授乳状態、それに関連する病状を含む）、性関連（性自認または性表現）、宗教（宗教上の衣服または身づくろいの習慣）、信条、婚姻状況、年齢、国籍、祖先、市民権、身体や精神上の障害、法定保護休暇の取得または要求、兵役および退役軍人としての状況、遺伝子情報、病状（癌や遺伝的な原因など）、性的指向、その他該当する法律で保護されているクラス、特徴、または違法と見なされる考慮事項（以下、「特性」）。

職場の行動とポリシーへの法令遵守

Cloud Software Group は、威圧的、攻撃的、敵対的な職場環境を作り出し仕事の成果を妨げたり、Cloud Software Group の社員やオフィスで働く他の人々の健康や安全を脅かすような行為を禁止しています。

差別、報復、セクシャルハラスメント、その他のハラスメント、健康と安全、暴力、いじめおよび違法薬物の使用、業務活動中のアルコール摂取に関する当社のポリシーを遵守しなければなりません。

Cloud Software Group は、お互いの存在やその価値観を尊重して行動できる環境の構築に尽力しています。宗教上の信条、またはそれ以外の信条を、攻撃的な方法で、または不快にさせるような方法で共有してはなりません

（または、このような信条を相手に強要してはなりません）。

詳細は、当社の「反ハラスメント、反差別および報復防止に関するポリシー」をご覧ください。

利益相反の回避

通常、利益相反は、個人の私的利益が会社の利益に相反する場合（または相反するように見える場合）に生じます。客観的または効果的に仕事を遂行することを困難にするような利益がある場合、または社外での雇用、取締役、その他のビジネス上の利益など、Cloud Software Group を代表して客観的なビジネス判断を行う能力を妨げるような利益がある場合に発生する可能性があります。事前にリーガルコンプライアンスに承認を求め、承認を得た場合を除き、利益相反行為を禁止しています。

例には以下のものが含まれます。

- 外部の雇用またはコンサルティング。あなたは Cloud Software Group のビジネスの利益にすべての力を注ぐことが期待されており、Cloud Software Group に対するあなたのパフォーマンスや責任を妨げるような、あるいは会社と対立する、あるいは会社に不利益をもたらすような活動に従事することは禁止されています。Cloud Software Group の利益と相反する、またはパフォーマンスに影響を与える可能性のある、サプライヤー、顧客、競合他社、サービスプロバイダーとの同時雇用、同時コンサルティングサービスの提供、または他の組織との同時雇用または指導業務の引き受けはできません。不確実性を回避するため、追加の社外業務や契約を行う場合は、必ず上司およびリーガルコンプライアンスの承認を得てください。
- 外部取締役。Cloud Software Group と競合する会社の取締役や諮問委員会に参画することは禁止されています。他社における外部取締役または取締役就任は、リーガルコンプライアンスおよび上司の事前承認が必要です。
- ビジネスの利益。Cloud Software Group と取引している、または取引をしようとしている企業への投資を検討している場合、まず、これらの投資が Cloud Software Group に対するあなたの責任を損なうことがないよう、細心の注意を払う必要があります。当該企業への重大な投資は、リーガルコンプライアンスの承認を得なければなりません。疑義を避けるため、上場企業の株式に対するごくわずかな投資は重大な投資とはみなされません。利益相反が存在するかどうかを検討する際には、投資の規模や性質、Cloud Software Group または投資先の会社の意思決定に影響を与えるあなたの能力、どちらかの会社の機密情報へのアクセス、またはそれらの間の関係の性質に注意が払われます。通常、不適切な行為や対立があるように見えることも避けるべきです。
- 家族。Cloud Software Group での立場のため、本人や家族、友人が不適切な利益を受け取る場合や、親戚を雇用する場合においても、利益相反は生じます。
- サプライヤーとの関係。Cloud Software Group の最善の利益ために行動するあなたの能力を妨げるようなサプライヤーとのあらゆる関係の構築を回避する必要があります。サプライヤーとの関係において利益相反を問われる可能性がある状況には、次が含まれます：
    - Cloud Software Group の従業員と Cloud Software Group アカウント担当のサプライヤーの従業員の間での親密な関係、または個人的な関係。
    - 長期にわたる関係を基にした、有利な待遇のリクエストまたは申し出。
    - 家族が従業員として勤務しているサプライヤーを選ぶ、またはそのようなサプライヤーに対する請求や支払いを承認する。
    - 従業員が、本人が役員を務める慈善事業への企業サポートをリクエストする。

利益相反が発生する可能性のある状況を、上司およびリーガルコンプライアンスに対して常に開示し、要求された追加情報を提供し、そのために用意された書式への記入を行います。

社外活動への勧誘

Cloud Software Group は、事前に会社からの明示的な承認がない限り、勤務時間中の社外活動や社外組織への勧誘、および/またはこうした目的のために会社のリソースを使用することを禁止します。これには個人的な利益、個人的な理由などがあり、次が含まれますが、これらに限定されません。個人の利益のために物品を販売する、個人的な理由または慈善活動のために企業による資金調達またはスポンサー活動をリクエストする、政治的なキャンペーンのために資金調達をリクエストする、当社のポリシー（たとえば、反差別や機会均等など）に反するグループや取り組みに関する資料を配布する。

適用法の法令遵守

あなたは、世界中の Cloud Software Group のビジネスに適用されるすべての法律を遵守しなければなりません。潜在的な法的危険を認識し、Cloud Software Group の特定のポリシーや手順についてリーガルコンプライアンスにアドバイスを求めるタイミングを知ることができるよう、自分の職務に関する要件について適切な知識を習得することが期待されています。

児童労働、賃金、労働時間、および労働条件に関連する法律を含む、適用される労働法を遵守する必要があります。Cloud Software Group は、奴隷労働、人身売買、強制労働、児童労働を禁止し、これらを容認しません。

事業の保護

会社資産の保護

Cloud Software Group の機密情報および知的財産は、許可された場合にのみ、また会社の業務にのみ使用してください。

機密情報には、例として、製品アーキテクチャー、ソースコード、製品計画、ロードマップ、顧客、販売店、従業員の名前とリスト、財務情報など、公開すると競合他社に利用されたり、会社やその顧客、パートナー、ベンダーにとって有害となる可能性があるすべての非公開情報が含まれます。

知的財産とは、営業秘密、ノウハウ、特許、著作物、商標や、これらの権利を具体的に化体した、ソースコードなどの物を意味します。これらの資産に占有や機密である旨のラベル、または著作権表示やその他の指定が付けられていない場合でも、あなたが会社を去ったあとでも、これらの資産を保護しなければなりません。

Cloud Software Group はまた、（例えば機密保持契約や非開示契約に基づいて）特定の第三者の機密情報を受け取り、それを保持することに同意します。機密の個人情報（以下で議論される）とともに、サービス提供のために顧客がアクセス権限を与えるデータが含まれる場合があります。あなたは法律および会社のポリシーに従って、この情報を保護する必要があります。

他者の知的財産権

また、Cloud Software Group は、他者の知的財産権を尊重します。第三者の知的財産を無許可で使用した場合、Cloud Software Group を潜在的な責任に晒す可能性があります。また、多くの国において、知的財産の盗用や不正流用は、その行為に従事した個人に対する刑事罰を伴う可能性があります。

あなたは、特許、商標、著作権、ドメイン名などの知的財産の使用と保護に関して、随時発行される Cloud Software Group のポリシーを遵守する義務があります。

個人情報の保護

社員、顧客、ベンダーおよびパートナーのプライバシーを必ず保護してください。Cloud Software Group のビジネスの一環として、Cloud Software Group は従業員、顧客、ベンダー、パートナーとその従業員、顧客、ベンダーに関する個人情報を収集し保持する場合があります。個人情報には個人を識別するものもしくは個人を識別できるもの、または個人と結びついているものもしくは結びつけられるものを含みます。これには、個人の教育、財政、雇用、個人の健康についての情報が含まれることがあります。一般的な個人情報としては、名前、住所、電話番号、IP アドレス、生年月日、社会保障番号その他の身分証明書番号、クレジットカード番号、銀行口座番号、健康または福祉に関する情報などが挙げられます。

Cloud Software Group では、プライバシーを保護し、またデータ保護に関する法律を遵守するため、以下のことを義務付けています。

- Cloud Software Group の業務を介して取得した個人情報の気密性を必ず保持する。
- 自己の業務の遂行に必要な場合のみ個人情報にアクセスして使用する
- 個人情報は、偶発的な損失、改ざん、許可されていないアクセスなどを不用意に招かないように扱う
- 上司および地域の法務担当者の特別な許可なく、Cloud Software Group の外部の人物に個人情報を開示しないこと
- データの使用、保持、分類、セキュリティに関する会社の記録方針に従って、個人データの使用、収集、保持、損失または破壊、あるいは損傷を最小限に抑えること

個人情報が許可なく使用、紛失、開示されたと思われる場合は、直ちに上司、各地域の法務担当者、またはチーフプライバシーオフィサーに知らせなければなりません。

社内要件や規制および法律上の要件を確実に遵守するために、Cloud Software Group が情報システム、リソース、およびインフラストラクチャを監視することが許されていることをご承知おきください。Cloud Software Group のシステムまたはネットワークに保存されている Cloud Software Group のユーザー情報、データまたはやりとりは、会社の資産とみなされます。

Cloud Software Group のプライバシーポリシー、許可される使用、情報の分類と保持に関するポリシーは、随時発表されますのでご参照ください。

顧客および第三者との対応

事業の正しい遂行

Cloud Software Group の事業は、常に倫理的、正直、かつ公正に遂行されなければなりません

真実を話してください。

誰に対しても、口頭や書面で偽りの説明をしたり、不誠実または誤解を招いたりするような文言を使用してはなりません。これは、Cloud Software Group のあらゆる事業領域およびすべての関係に適用され、また、口頭または書面による偽りの説明が行われたのがどのような場であるかを問わず適用されます。

情報の入手は適切に行ってください。

市場で競争するためには、競合の情報を収集する必要にしばしば迫られます。そのような情報を収集する際は、Cloud Software Group は当社のポリシーに従って、適法に行うものとします。他社（競合相手を含みます）や

事業機会に関する情報を収集するには、適切な方法を用いた場合にのみ認められます。

ベンダーに対し倫理的に対応する

Cloud Software Group のすべてのベンダーと倫理的に取引し、相互に有益な関係を築くよう努めることが不可欠です。ベンダーの選定においては、ベンダーの誠実さや評判などを含め、常に価格、品質、提供される製品やサービス、客観的な要因に基づいて行わなければなりません。

正確かつ誠実な記録を維持してください。

提出する文書は必ず完全かつ正確で時宜を得ていることを確認し、適切な権限と署名があることを確認してください。その対象には、顧客からの注文、コスト、販売、出荷、財務情報、経費報告、時間報告、取引にかかわる当事者の名前、価格設定の例外リクエスト、インセンティブおよびリベートの裏付けとして提供される情報、その他当社に関する重要な情報が含まれます。

Cloud Software Group は、財務状況と業績に関して、あらゆる面で完全かつ正確で時宜を得た情報を提供する必要があります。当社の帳簿や記録は常に正確でなければならず、またすべての取引を公正に反映していなければなりません。Cloud Software Group は、不正または誤解を招くような記録を捏造または作成すること、あるいは他者にそのような行為を奨励または指示することを明確に禁止しています。

賄賂はけっしてやりとりしてはならず、またその勧誘も行ってはなりません

Cloud Software Group は、地域の慣習や他社との競争の激しさにかかわらず、賄賂、キックバック、その他の不適切な支払いは許可しません。

- あなたは Cloud Software Group がビジネスを行う国のすべての贈収賄防止法および汚職防止法を遵守する責任を負います。
- 決して、金銭または有価物を、次に掲げる目的のために、申し出、提供、要請、または受領してはなりません。
- Cloud Software Group は、許可やライセンスなど、政府の日常業務を円滑にするための少額の支払い（利益供与金）を禁止しています。
- これらの基準を回避・迂回するために、第三者を利用することは絶対に止めてください。

その他の情報は、Cloud Software Group の贈収賄防止ポリシーに記載されています。

贈答品の授受

当社がサプライヤーや顧客に贈る、あるいはベンダー、サプライヤー、顧客から受け取る贈答品は、常に状況に適したものであり、決して不適切という印象を与える種類のものであってはなりません。その性質および費用は、常に当社の帳簿および記録に正確に記録されていなければなりません。政府機関の顧客の職員に対する贈答品は、より厳格な調査の対象となります。さらに詳細な情報およびポリシーについては、Cloud Software Group の贈収賄防止ポリシーに記載されています。

署名権限

顧客やパートナーへのコミットメントは、Cloud Software Group のポリシーのもとで許可された場合のみ行います。適切な権限なしに文書に署名することは、Cloud Software Group のポリシーに反します。

署名権限に関するより詳細な情報は、Cloud Software Group の権利委譲と署名ポリシーに記載されています。

署名の権限について疑問がある場合は、署名する前に法務部に連絡し、指示を受ける必要があります。

政治的貢献

本ビジネス行動規範と Cloud Software Group の政治活動およびロビー活動に関するポリシーに記載されている場合を除き、政治家候補に対し個人的かつ合法的な寄付を行うことができます。個人の政治家、公職者または公職者候補、または政党に対し、Cloud Software Group による、または Cloud Software Group を代表して献金することは禁止されています。利害の対立があるように見えたり、実際に利害の対立があるように見える個人的な政治献金は慎むべきです。

ロビイング

従業員、代理人、請負業者であり、立法機関のメンバーや従業員、あるいは政府役人や公務員に法律や規制の策定を働きかける必要のある者は、事前にチーフリーガル・アドミニストレイティブオフィサーからそのような活動に対する書面による承認を得なければなりません。本ポリシーが適用される活動には、議員やそのスタッフ、行政府職員との面会、ロビイングを支援するために行われる準備、調査、その他の背景となる活動が含まれます。

政治的貢献に関するより詳細な情報は、Cloud Software Group の政治活動とロビイングポリシーに記載されています。

政府との契約

当社は、政府との契約に適用されるすべての法律および規制を完全に遵守することをポリシーとしています。また、地方公共団体、州政府、連邦政府、外国政府、その他該当する政府との契約条件を厳守する必要があります。政府との契約には厳密な規制があります。これらの規制に違反した場合、契約の停止や以降の契約からの排除など、Cloud Software Group にとって深刻な結果につながる可能性があります。政府機関の顧客への営業にかかわる場合にガイダンスが必要であれば、リーガルコンプライアンスにお問い合わせください。

重要な法律と規則

常に、公正に競争を行ってください

ほとんどの国では、自由で公正な競争を奨励し保護するための法律（独占禁止法または競争法）が整備されています。これらの法律は、多くの場合、当社と販売店、再販業者、ディーラーおよび顧客との関係を規制し、価格設定、割引、リベート、独占販売権などの分野を規制します。当社は、このような法律をすべて遵守することに尽力します。

当社および競合他社競合他社との接触は制限されるべきであり、価格やその他の販売条件、顧客、サプライヤーなどの話題は常に避けなければなりません。特に、業界団体、基準設定団体、コンソーシアム、その他の業界団体内の競合他社との話し合いは避けるよう注意が必要です。

競争法の問題について何か質問や懸念点がある場合、特に米国外で Cloud Software Group のビジネスを行っている場合は、法務部長に相談してください。

Cloud Software Group の独占禁止法および公正競争に関するポリシーは、常に遵守されなければなりません。

国際貿易取引規制

多くの国が、製品やサービスの輸出先について規制を保持しています。米国は、米国政府が友好的でない、または国際テロリズムを支援しているとみなす国に対して、最も厳しい輸出規制を維持しています。米国の規制は複

雑であり、米国からの輸出と、他国からの製品に米国起源の部品や技術が含まれている場合の輸出（「再輸出」）の両方に適用されます。また、当社製品は、特定の指定された国、事業体、または個人とのほとんどの取引を禁止する米国および国際的な制裁の対象となる場合があります。

あなたは自身のビジネスユニットが行う取引にこれらの制限が適用されるかどうかを理解する責任を負います。質問がある場合は、リーガルコンプライアンスに相談してください。

株を売買する際は、注意してください

株式や債券などを含む有価証券を内部情報に基づき売買することは、当該有価証券が公開企業か非公開企業かを問わず違法となります。

内部情報、または重要な非公開情報とは、一般に知られていない企業に関する情報であり、一般的な投資家がその企業の証券の購入、売却、または保有を決定する際に重要視するような情報を意味します。何かが起こる可能性が高いという情報も含まれますし、単に起こるかもしれないという情報も含まれます。

環境への配慮

Cloud Software Group は環境に配慮し、自然環境の利用および保護に関して適用される法規制を遵守します。同様の基準を遵守し、社会的な責任を果たしているパートナーと事業を行うよう尽力しています。

質問をし懸念を報告する

質問をし懸念を報告する

Cloud Software Group は、本行動規範や Cloud Software Group のポリシーおよび法律に違反する可能性について、質問し、懸念を報告する義務を負っています。

通常、上司に申し出れば、それで十分解決することが多いようです。誰か他の人に相談した方がよい、あるいは相談する必要があると感じる状況もあるかもしれません。その理由として、その方が気が楽である、その問題が上司に関係している、あるいは上司がその問題を理解していない、あるいは適切に対処していないと感じる、などです。

あなたが管理職である場合、自分が気づいている、または自分に報告された懸念事項をエスカレートさせるという追加の責任があります。

重要な連絡

本ポリシーまたはその他の Cloud Software Group ポリシーに関してご不明な点があれば、当社の機密の Cloud Software Group インテグリティヘルプライン（Ethics がなれe - Cloud Software Group）を使用してお問い合わせください。また、コンプライアンスチーム（legalcompliance@cloud.com）

または Cloud Software Group のチーフリーガルおよびアドミニストレイティブオフィサー（tony.gomes@cloud.com）にお問い合わせいただくこともできます。

Cloud Software Group は、あらゆる合理的な手段を講じ秘密を守り、あなたの懸念点を調査するために必要な場合にのみ、あなたの身元を明らかにすることにしています。

報復の禁止

Cloud Software Group は、法律、本行動規範、および Cloud Software Group のポリシーの違反の可能性を善意に基づいて報告した者、またはその解決を支援した者に対する報復行為や敵対的行為をいっさい容認しません。いかなる形であれ報復されたと感じた人は、上記のいずれかの連絡先に報告してください。報復に関与したことが判明した者は、誰であれ、処罰の対象となります。これには、解雇またはその他の取引関係の解消が含まれます。

最終更新： 20/05/2026